

戸田市議会議員 無所属 本人

すがわら文仁



討議資料 24号 発行人 すがわら文仁 戸田市美女木 8-21-6 TEL/FAX 422-1673

出陣式で



選挙カーの前で



若手政治家の皆様



自転車遊説隊



雨でも自転車遊説



握手を交わす



街頭演説



政策を訴えて



当選の万歳!



プロフィール

昭和50年7月30日生まれ 33歳
身長170cm 体重64kg 獅子座 A型
美谷本小学校・美筈中学校卒業
伊奈学園総合高校・日本体育大学卒業
明治大学公共政策大学院修士課程修了
公共政策学修士
若手政治家養成塾 事務局長
埼玉坂本龍馬会 幹事
日本地方自治学会 会員
戸田市体操協会 会長

【資格】 中学・高校教員免許(体育・保健)
【趣味】 読書 史跡巡り B級グルメ探索
【特技】 バク転 スキー のび太並みの早寝
【好きな言葉】 為せば成る(上杉鷹山)
【夢】 努力した人が報われる社会の実現
【家族】 父(体操の指導者・元教諭)
母(体操の指導者・ミソハン五輪選手)
妹(NPO代表・アトランタ五輪選手)
犬(ラブラドル・リトリバー)

すがわら文仁とは?

子どもの頃から体操競技、サッカー、アルペンスキーと様々なスポーツを経験。父と同じく教員を目指し大学に入学するも教員採用試験不合格で挫折。しかし部活の先輩が若くして政治家になるのを間近に見て、政治参加の可能性に夢を抱いた。

社会人時代は、地元でスポーツ指導者として働きながら子どもの体力低下や中高年の介護予防やメタボリック症候群に問題意識を持った、また学校設立のボランティア活動で途上国を訪問して、政治によって国民生活が大きく左右されることを痛感した。

2005年1月、ジバン(後援会)カンバン(知名度)カバン(お金)はないが、29才で市議選に立候補して当選。このたびの市議会議員選挙で2期目の当選をさせていただく。

現在は大学院で学んだ公共政策を活かし様々な政策提言を行なう日々。また県内外の若手政治家の仲間と「若手政治家養成塾」を立ち上げて、その活動が様々なメディアに取り上げられている。

メール sawayaka@sugawarafumihito.com

HP sugawarafumihito.com

市議会議員選挙 結果

本当にありがとうございました。初心を忘れずにこれからもがんばります。ご指導よろしくお願い致します。

1 位

すがわら文仁

4 1 4 3 票

順位	当落	候補者名	獲得票数
1	当	すがわら文仁	4 1 4 3
2	当	さいとう直子	2 1 3 1
3	当	高橋秀樹	2 0 8 4
4	当	本田哲	1 9 3 0
5	当	細井ゆきお	1 6 2 5
6	当	榎本もりあき	1 6 2 1
7	当	おかざき郁子	1 5 7 4
8	当	もちづき久晴	1 5 6 5
9	当	三浦よしかず	1 5 1 7
1 0	当	なかなお隆	1 4 9 4
1 1	当	鈴木れい子	1 4 3 1
1 2	当	くりはら隆司	1 4 0 6
1 3	当	えんどう英樹	1 3 9 9
1 4	当	こうや雄三	1 3 6 1
1 5	当	花井伸子	1 3 4 4
1 6	当	手塚しずえ	1 3 2 1
1 7	当	とみおか節子	1 3 0 9
1 8	当	石井民夫	1 2 6 8
1 9	当	伊東ひでひろ	1 2 4 9
2 0	当	ばば栄一郎	1 1 9 0
2 1	当	熊木てるあき	1 1 4 2
2 2	当	平野すすむ	1 0 8 9
2 3	当	秋元良夫	1 0 7 4
2 4	当	酒井いくろう	1 0 2 2
2 5	当	山崎まさとし	1 0 1 0
2 6	当	召田あつし	9 9 0
2 7		永井さとる	9 2 7
2 8		あさい隆夫	8 7 5
2 9		本橋けんぞう	8 5 5
3 0		山下ひでよ	2 2 8
3 1		寺脇まさのり	2 1 6

選挙を振り返って

初当選以来4年間の任期中は、大変お世話になりました。改めまして厚く御礼を申し上げます。選挙期間については遊説活動や街頭演説でお騒がせ致しました。また、公選法により当選の御礼は禁止されておりますので、失礼致しますことをお許しください。さて、このたびの選挙を振り返り、当選のご報告と皆様への決意を改めて申し上げたいと思います。

選挙期間中については、一週間の全てを、選挙カーには乗らずに、お馴染みとなった本人の旗を掲げての自転車遊説にて戸田市全土を走りました。総走行距離は約400キロを超え、顔は真冬に関わらず真っ黒に日焼けしました。自転車で走ったのは、市民の目線で政策を話す機会であると考え、ただ名前の連呼による一方通行ではなく、双方向の選挙ができると思ったからです。

数人の他候補も自転車遊説を行ないましたが、雨の日も、雪の日も最後までやり通したのは私だけでした。そんな私にお付き合いいただいたボランティアの皆様にも、言葉に出来ないほどの深い感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

すがわら文仁の決意

選挙結果は責任の重さに比例する。

議会の中では、期数が大きな意味を持ちますが、個人の得票数はあまり関係なく議論が展開されます。しかし、得票数は、それだけ「期待していただいているということを示している」と重く受け止め、当選人はそれだけの責任を自覚しなければいけません。私はこれを理解して、責任感を感じてこれからもしっかり行動します。

マニフェストを遂行するのがご恩返し。

利益誘導でなく「子ども達にツケをまわさない」というスローガンで3つの政策理念と72項目の具体的政策をお約束した「すがわらマニフェスト2009」を4年間かけてしっかりと遂行することが、皆様への何よりのご恩返しと心に刻み、政策本位の政治を行ないます。

信念に基づき行動して3つの責務を果たす。

信念に基づいた背筋の通ったブレない政治を行います。そして立法責任としての政策提言と立案、公開責任としての議会情報や政務調査費の徹底公開、説明責任としての議会レポートの定期配布を行ないます。